

仲間とともに  
目標に向かって、希望の進路！夢を叶えよう！

# 輝く先輩！

EISHIN GAKUEN 建学の精神「実学の体得」

社会に貢献できる人になる



## 「輝く先輩！」 / 発行によせて

仲間とともに、より高い目標に向かって、希望の進路！夢を叶えよう！

盈進中学高等学校

校長 延 和聰

本校は創立117年目を迎え、卒業生30,000名を超える伝統校です。同窓会組織も東京、関西、広島、福山（日東会）として組織され、まさに、わが盈進の卒業生は、政界、財界、スポーツ界と、地元広島県東部のみならず、全国各地で活躍しています。

商業実務学校としてスタートした本校は、男子校として一世風靡してきました。地元、福山・府中における中心企業の経営や中枢を、多くの卒業生が担い、公務員関係も様々な分野で多数の卒業生が活躍しています。

スポーツ界においても、伝統の柔道や剣道の連盟（まとめる組織）の重責を担っているのは本校の卒業生です。過去2度の夏の甲子園大会に出場した野球部は、これまで合計23名のプロ野球選手を輩出しています。Jリーガーも輩出しました。

本校は、1989年に男女共学を、1992年に中学校募集を再開して今日に至っています。

盈進中学校あるいは高等学校入学時は、「ごく普通」の生徒であった彼や彼女たちが、6年間あるいは3年間に、何を学び、何に気づき、何を大切に、何を求めたのか。あるいは、授業をいかに大切にしてきたのか、クラブ活動の意義や目的は・・・等々、在学生徒や、これから盈進を選択しようとしている小学生、中学生の目標や、中高生時代をいかに過ごすかという指標になればと願い、「輝く先輩！」を発行しました。

盈進の建学の精神は「実学の体得」、それは、「いかなる時代であっても社会に貢献できる人になる」という意味です。ここで言う「社会」とは、今や、「国際社会」「グローバル社会」です。つまり、「世界に羽ばたき、世界に貢献できる人になる」と解釈しています。それが、盈進で学ぶ目的なのです。

ここに紹介する卒業生は、ほんの一握りですが、是非とも、先輩たちにつづいて、「仲間とともに、より高い目標に向かって、希望の進路！夢を叶えよう！」。

盈進は、あらゆる教育活動が、「生徒にとっていかにあるべきか」がすべての判断基準です。その学校の評価は、今在籍している在校生の満足度や地域や社会からの評価で決まります。

私は、盈進に在籍しているすべての生徒に自信と誇りを持っています。

この「輝く先輩！」を手にして、みなさんの在学生活がより充実したものになれば、私の自信と誇りは確信となります。みなさん、「輝く先輩」から多くを学んでください。

「輝く先輩！」は、主に、在校生の直近の先輩たちの活躍を取り上げています。

かつての先輩たちの華々しい活躍は、本校創立100周年記念誌「青雲に燃ゆ」に経年ごとに詳しく記してあります。是非、これもご覧下さい。

# 「輝く先輩！」目次 (制作：2021年4月1日)

- 1 馬屋原 瑠美 (うまやはら るみ) さん / 早稲田大学 社会学部 在学
- 2 岡崎 華乃 (おかざき はなの) さん / 同志社大学 グローバルコミュニケーション学部 在学
- 3 前田 未由 (まえだ みゆ) さん / 立教大学 文学部 フランス文学専修 在学
- 4 原岡 徳彰 (はらおか のりあき) さん / 岡山大学 薬学部 薬学科 在学
- 5 船井 一真 (ふない かずま) さん / 慶応義塾大学 理工学部 学門D 在学
- 6 森本 匠 (もりもと たくみ) さん / 広島大学 工学部 第四類 在学
- 7 池田 風雅 (いけだ ふうが) さん / 広島大学 総合科学部 総合科学科 在学
- 8 後藤 泉稀 (ごとう みずき) さん / 早稲田大学 社会学部 在学
- 9 高橋 悠太 (たかはし ゆうた) さん / 慶應義塾大学 法学部 政治学科 在学
- 10 重政 優 (しげまさ ゆう) さん / アイルランド University College Dublin 在学
- 11 島谷 倫次 (しまたに りんじ) さん / 島根医科大学 (現島根大学 医学部) 卒業  
ロンドン大学衛生熱帯医学院 熱帯医学修士課程
- 12 内海 孝法 (うつみ たかのり) さん / 島根大学 医学部 医学科 卒業  
広島県内病院 小児科医
- 13 井上 拓弥 (いのうえ たくや) さん / 岡山大学 法学部 法学科 卒業  
神戸大学法科大学院検事任官
- 14 土居 海斗 (どい かいと) さん / 九州大学 工学部 地球環境工学科 卒業  
九州大学大学院 在学
- 15 出原 旭洋 (いではら あきひろ) さん / 国際教養大学 国際教養学部 卒業 広島県警
- 16 重藤 健伸 (しげとう けんしん) さん / 関西大学 社会安全学部 安全マネジメント学科  
卒業 福山地区消防組合消防局

★ 輝く先輩：「たくさんのお出会いに学んで、吸収してください！」

# 馬屋原 瑠美さん / 2021年3月卒

1

2019年 ヒューマンライツ部 部長 / 英検準1級(高3次)

2018年「外務省ユース非核特使」ジュネーブ国連へ派遣

早稲田大学 社会科学部 / 福山市立綱引小学校出身



18年4月ジュネーブ欧州国連本部にて



原爆の日特番でNHKの番組に生出演



ヒロコースト記念館を英語でガイド

## (1). 中学時代「仲間に学ぶ！仲間と学ぶ！」

盈進は中高一貫校であり、部活動でも先輩と接する機会が多くあります。困ったときは先輩に頼り、学んでください。私も実際クラブの先輩に勉強を教わったり、相談をしていました！

また、盈進独自の多彩なプログラムがたくさんあります。積極的に参加し、何事にも敏感にそして貪欲に、何度失敗しても仲間と共にチャレンジし続けてください！

## (2). 高校時代「これをやっていた！」

学習面では常に評定平均を意識して評定5を維持できるように勉強し、分からないところがあれば、納得のいくまで先生に質問しました。

クラブでは、ヒューマンライツ部に所属し、被爆者やハンセン病回復者の方々との出会いをいただき、社会や人はどうあるべきかについて学んできました。

また、県が主催する事業にも多く参加し、世界中の仲間とつながってきました。英語で自分の意見を述べ、ディスカッションすることが当たり前のように行われ、英語は“生き抜く力”として必要不可欠であると実感しました。皆さん、今のうちにたくさん英語を勉強してください！！必ず生きる糧になります！

## (3). 大学受験

受験の時、多くの仲間に支えられました。部活、クラス、学年を超えて互いに支え合い、刺激し合い、励まし合った仲間は私のかけがえのない宝物です。仲間の存在の心強さ、ありがたさを改めて実感しました。心の底から感謝しています。これから先も連絡を取り合い、つながり続けたいです。

## (4). 大学生活へ向けて

これまでと同様に被爆者やハンセン病回復者、被災者や障がい者など社会的マイノリティーの方々に寄り添い、彼らが少しでも「生きていて良かった」と思える世界を仲間と共につくりたいです。そのためにも、多様なバックグラウンドを持つ学生や教授、様々な人々と出会い、対話を重ね、平和と人権について様々な視点に学び、研究したいです。そして私も“輝く先輩”であり続けられるように皆さんに負けずに努力します！

## (5). 後輩へメッセージ

出会いを大切に！学生生活の中で多くの出会いをいただくとおもいます。その出会いが皆さんに尊い学びを与え、成長させ、導いてくれます。だからこそ何事にも丁寧に、全力で取り組んでください。仲間に謙虚に学び、感謝の心を忘れず、学生生活を精一杯過ごしてください！

★ 輝く先輩：「自分の意思を強く持つ！」

2

岡崎 華乃 さん / 2021年3月卒 中高陸上部

同志社大学 グローバルコミュニケーション学部 中国語コース  
英検2級(高2次) / 福山市立霞小学校出身



広島県青少年交流団四川省派遣事業

English Tour in Kyoto

English Guide in 広島・福山

### (1). 中学時代「これだけはやっておく！」

勉強・部活・学校行事、何事にも全力で！

中学校は、小学校とは違い、英語や数学の授業が始まったり、部活動が始まったりと、新しいことに挑戦することができます。だからこそ様々なことに挑戦して、成功や失敗を経験できると思います。小さなきっかけが自分の進路や夢に繋がることもあります。一つ一つの機会を大事にして、学校生活を送ってください。

### (2). 高校時代「これだけはやっておく！」

当たり前のことを当たり前にする！

高校生になると、受験を意識し始める人も増えると思います。成績を伸ばすために必要なことは、日々の授業を理解することです。授業で分からないことがあれば先生に積極的に質問をし、自分の苦手分野を克服しようとする気持ちが大切です。習慣化することで、必ず力はつきます。当たり前ですが、課題なども、期限内に提出することが大切です。

### (3). 大学受験

周りへの思いやりと感謝を忘れずに！

受験期は自分の弱い部分と向き合わなくてはならない時期です。そんな時だからこそ仲間からの励ましが

心の支えになります。クラスの最後の1人が合格するまでみんなで勉強するという雰囲気を作ってください。そうすることで仲間との絆も深まるでしょう。

### (4). 大学生活へ向けて

私は高校1年次に広島県青少年交流団四川省派遣事業に参加させていただいたことがきっかけで中国に興味を持ちました。そこで、もっと海外の人と関わってみたいと思うようになり、English Tour in Kyoto や English Guide in 広島・福山 with KUFS people などの国際交流プログラムに参加し、国籍や年齢が異なる人々との交流でお互いの文化や人々の考えを理解することの大切さを感じました。大学では、高度な語学力を身につけることはもちろん、日中両国についての知識を深めていきます。そして日中両国が友好的な関係を築く架け橋になりたいと考えています。

### (5). 後輩へメッセージ

自分の意思を強く持つ！

夢を実現させるためには、学び続けることが大切です。たくさんのに挑戦し、自分と向き合ってください！

★ 輝く先輩：「日々の積み重ねを大切に！」

3

# 前田 未由 さん / 2021年3月卒 中高美術部

英検2級(高2次) / 福山市立湯田小学校出身  
立教大学 文学部 文学科 フランス文学専修



5年生の感謝祭にて



美術部での活動より



6年球技大会にて

## (1). 中学時代「これだけはやっておく！」

部活や習い事で精一杯だと思います。

そんな中でも授業だけは大切にしてください。中学校の基礎が身につけているのといないのとでは高校の勉強の大変さが全然違います。定期試験は机に向かう生活習慣を身につけるためにも丁寧に取り組んでほしいです。

## (2). 高校時代「これだけはやっておく！」

先生からも受験について言われることが増え、意識し始めると思います。小テストや定期試験の単語をきちんと覚え、間違えたところは丁寧に復習することが大切です。また、進路のことも視野に入れて評点を落とさないようにしたり、時間がかかる大学調べに早くからとりかかると良いです。

## (3). 大学受験

クラスの雰囲気がとても大切です。私は国公立文系コースだったのですが、早くに進路が決まった人もいました。そういう人たちが話しかけてくれたり、教えあったりのおかげで毎日努力できました。支えあえる

クラスを作ってください。また、私はSF講座(補習)を積極的に活用していました。授業よりもっと詳しく学べるので英語も国語も身につくのが早かったです。家で黙々と勉強する人もいれば学校で友達と勉強する人もいます。自分に一番合った勉強方法を見つけてください。

## (4). 大学生活へ向けて

私は文学部の中でもヨーロッパに興味があり、大学ではフランス語やフランスの文化・文学・考え方を学びたいと考えています。これからフランスだけでなく、いろんな国の人と関わって違いを理解したいです。まだはっきりと将来の夢が決まっていないので、勉強をする中でゆっくり見つけていきたいです。

## (5). 後輩へメッセージ

努力している人を応援でき、周りの人に気を配れる優しい人になってください。夢が決まっている人は夢に向かって頑張ってください。決まってない人は焦らずにいろんな道を探してみてください。きっとみんな大丈夫です！

# ★ 輝く先輩:「友達と切磋琢磨した6年間」

## 原岡 徳彰さん / 2020年3月卒

4

中高柔道部 / 英検2級(高1次)

岡山大学 薬学部 薬学科 / 福山市立千田小学校出身



学習旅行(ベトナム)にてクラスメイトと



柔道部のメンバーと

### (1). 中学校時代「これだけはやっておく！」

中学生の頃はとにかく授業を大事にしていました。分からないことがあったらすぐに先生に質問し、課題は必ず最後までやり切りました。

試験期間は、学習計画をきちんと立て、それに従って勉強を進めていました。また、間違えた問題はなぜ間違えたのかを明らかにし、納得するまで何度も繰り返しました。部活もあって少し大変でしたが、家が近くだったこともあり、両立できました。

### (2). 高校時代「これだけはやっておく！」

高校生になってもやることは基本的に変わりませんが、大学受験が近づいていたので、SF講座を受講しました。SF講座では、授業レベルの復習から応用問題まで万遍なく取り組むことが出来たので、受講して良かったです。

また、授業中は先生の間違いを見つけるようにしました。そうすることで、授業の内容もよく頭に入るし、少し楽しくなりました。

### (3). 大学受験に向けて

本格的に受験勉強をし始めたのは高校二年の冬頃で、塾にも通い始めました。また、参考書を購入し、少しずつ家庭学習の時間を増やしていきました。

当時何より心の支えとなったのは、一緒に勉強する友達でした。平日は放課後に職員室前で教えあったり、休日は一緒に塾に行ったりと、つらい受験勉強も仲間がいたから乗り越えられたのだと強く感じました。

### (4). 大学生活

新型コロナウイルスの影響で色々な場面で支障が出ていますが、盈進で学んだことを忘れず、まずは単位を取ること、そして国家試験の合格に向けて日々努力を重ねていきたいです。

### (5). わが盈進の後輩へのメッセージ

努力が必ず報われるとは限りませんが、努力しなければ絶対に報われないと思います。

仲間を大切にするとともに努力してください。

## ★ 輝く先輩：「継続は力なり」

# 船井 一真さん / 2020年3月卒

5

中学高校サッカー部 / 英検準1級(高3次)

慶応義塾大学 理工学部 学門D 府中市立府中小学校出身



京都外国語大学での交流の様子



LAでのホームステイ先にて



大学の友達との交流

### (1). 中学校時代 / 検定にこだわる

中学生のころは、サッカー部に所属し、毎日練習や試合に一生懸命打ち込んでいました。また、勉強面では試験勉強だけでなく、英検や漢検、N検といった資格試験の勉強も積極的に取り組みました。結果として、英検2級・漢検2級・N検2級を中学3年生までに取得しました。感謝祭のクラス展示では、クラスのみんなで放課後に準備をしたりして、結束力を高めることができました。

### (2). 高校時代 / クラブとの両立

高校でもサッカー部に所属していたため、毎日練習がありました。加えて毎週塾にも通っていたため、あまり休みがなかったように思います。勉強面では、理系に進んだため数学や理科に力を入れていました。それでも英語力を落とさないために、個数を決めて毎日英単語を電車の中や、休憩時間中に覚えるようにしていました。また、感謝祭や大運動会といった行事では、応援団やクラスの手伝いなどに積極的に参加しました。よい思い出や友達がたくさん作れたので楽しい高校生活でした。

### (3). 大学受験に向けて

高校3年生から勉強を始めても間に合わないと思ったので、高校1年生のころから宿題や試験勉強に加えて、自分で買った問題集に取り組んでいました。受験直前期の精神的につらかった時には、友達と励ましあって乗り越えることができました。一緒に勉強できる仲間を持つことは大切です。

### (4). 大学生活

大学は今までの義務教育や高校と違った、楽しいことや新しいことに多く出会い、多くのことを体験すると思いますが、しっかり考えて責任を持った行動をとるようにしたいです。

### (5). わが盈進の後輩へのメッセージ

盈進では、普通の学校ではできない体験や、質の高い授業を受けることができます。新しい校舎などの良い環境を生かして、あらゆる面において自分の実力を伸ばし、一生の友達を作ってほしいです。

# ★ 輝く先輩：「文武両道のために」

6

## 森本 匠さん / 2020年3月卒

2017年特進コース入学/高校サッカー一部/福山市立城北中学校出身  
英検2級(高2次)/広島大学 工学部 第4類(建設・環境系)



大運動会での応援団の様子



サッカー部の大切な仲間と



大学での仲間と

### (1). 高校時代 /文武両道のために

僕はサッカーと勉強を両立させたいと思い、盈進に進学しました。練習や試合などで部活がどんなに忙しくても宿題だけはやり切るという目標をたて、必ず実行していました。また、行事も全力で楽しみました。運動会は3年間応援団、感謝祭では2年とも実行委員をして高校3年間を謳歌しました。盈進での3年間は思い出いっぱいです。

### (2). 大学受験に向けて

4年の時から志望校を決めていたので模試などを使って自分の位置を常に計っていました。5年までは受験勉強というよりも授業の内容をしっかりと定着させることを意識していました。模試や英検など、年に何回かある試験で、直近の目標を立てることにより勉強のモチベーション維持をしていました。6年の4月から本格的に始めた受験勉強では復習を特に意識してやっていました。時間が限られた中で力を付けるには1度やった問題を確実に理解して受験で使えるようにする事が大事だと思います。

### (3). 大学生活

大学では様々な事を自分からしなければなりません。何の講義を受けるか決めたり、書類を貰いに行ったりと高校までのような受け身の生活とは違い、苦勞する事が沢山あります。でも、学びたい事を学び、バイトでお金を稼ぎ、いっぱい遊ぶ、自分の好きな事を自分の責任でやれる生活はとても楽しみです。色々なことに挑戦したいと思います。

### (4). わが盈進の後輩へのメッセージ

僕が学校生活を楽しむ上で1番大事だと思うのは、メリハリをつけた生活を送ることです。部活や行事は全力で楽しむ、勉強は確実にやる。それぞれに悔いのないように取り組めば、胸を張って進学や就職出来ます。

★ 輝く先輩：「やりたいことを全力で！！」

7

池田 風雅さん / 2019年3月卒 / 英検・漢検2級

2017年度 生徒会長 / ヒューマンライツ部

広島大学 総合科学部 総合科学科 (府中市立府中小学校出身)



核廃絶署名活動に6年間参加



ジュネーブ・欧州国連本部でスピーチ



生徒会長として活動

(1). 中学時代 / 毎日の生活の中で

かけがえのない仲間 と出会う期間だったと思います。日々の生活を送る中で、クラスで、クラブで、たくさんの仲間ができました。今でも支え合い、刺激し合う、大切な仲間です。毎日が新鮮で、本当に楽しかったです。

(2). 高校時代 / これをやっていた！

高校1年次から生徒会執行部に入っていたので、クラブ活動と生徒会活動との両立を心がけました。

広島県の主催する平和推進事業にも、仲間と一緒に積極的に参加しました。

継続して行ってきた核廃絶署名活動が評価され、高3次、外務省「ユース非核特使」としてスイス・ジュネーブの欧州国連本部に派遣され、英語で約5分間スピーチしました。

特に高2次は生徒会長をさせていただいていたので、忙しかったですが、仲間を支えられ、充実した毎日を送ることができました。

多様な活動に主体的に参加することで、多角的な視点が身につきました。

(3). 大学受験に向けて

授業や定期試験、模試などでも仲間と刺激し合い、毎日楽しく過ごしていました。SF講座も積極的に受講し、苦手だった数学も、1年間で点数が大きく伸びました。

(4). 大学生活に向けて

在学中に行った被災地支援交流活動、核廃絶署名活動、またクラブ活動の一環として行ってきた、ハンセン病問題学習やボランティア活動などを通して、幅広い分野に興味を持ちました。私は文理融合の学部に進学するので、理系の仲間とともに、より深く、発展した学びを体得したいです。留学も視野に入れ、毎日、国際的な課題を学ぶ上で必須な語学力向上に励みます。

(5). わが盈進の後輩へのメッセージ

盈進は、自分のやりたいことに対して全力でバックアップしてくれます。そのおかげで、私自身、多様な活動に参加させてもらい、大きく成長できたと思っています。みなさんも、自分のやりたいことを見つけ、心を込めて、地道に、そして、全力で取り組んでください！

# ★ 輝く先輩：「“今”、何のために学習をする？」

## 後藤 泉稀さん / 2019年3月卒

8

2017年 ヒューマンライツ部 副部長 / 英検・漢検・N検 2級(高2次)

早稲田大学 社会科学部 府中市立国府小学校出身

人権作文が法務大臣賞(中1次) 作文が教育映画に(全国上映)



法務大臣賞受賞作文の朗読中(中2)



人権問題で山陽放送の番組に生出演(高3次)



憧れ続けた早稲田大学のキャンパスで

### (1). 中学時代 / 「読む・書く・話す力」

中学時代から鍛えてもらった「読む・書く・話す力」は今も確実に生きています。今、与えられているどんなに小さな「読む・書く・話す」機会も大切に、真剣に向き合ってください。大学入試で使えるだけでなく、人とつながるための「生きる力」になります。

盈進独自の英語プログラムに積極的に参加してください。英語は使うことで自信が付き、世界の人々とコミュニケーションを取るのが楽しくなります。

中学時代は、勉強やクラブに打ち込みながらも、友達と全力で遊ぶことも大事だと思います！

### (2). 高校時代 / これをやっていた！

とにかく評定平均(5段階評価)を意識し、自分に厳しく、納得するまで、すべての教科を学習していました。

資格取得にも力を入れました。英検はもちろん、漢検やニュース検定にもチャレンジしました。これらは、大学受験の際、評価していただきました。

他校も含め、個性あふれる仲間に恵まれ、平和や人権などをテーマに意見交換をすることで、刺激を受けました。

### (3). 大学受験に向けて

受験時期、本当に仲間の存在が、心の支えでした。互いに頼り頼られ、今後もずっとつながってほしいと思う大切な仲間です。周囲の支えに感謝しながら、自分の個性、力を最大限発揮してくださいね。

### (4). 大学生活への決意

私も「輝く先輩」であり続けたいと思います。大学では、仲間を増やし、積極的にボランティア活動などに参加します。中1次から学び続けた人権(ハンセン病)問題学習も継続します。地域はもちろん、国際的な舞台に立つために、語学力向上をめざします。

### (5). わが盈進の後輩へのメッセージ

「学習し、自分を磨くと、素晴らしい人と出会う可能性は広がる。その出会いは自分がどうしても身動きが取れなくなった時、助けてくれる」。私は今、クラブ活動を通してつながった大切な人のこの言葉を自分の行動の軸にしています。「何のために学習するか」を問い続けながら、私もみなさんに負けずに自分を磨きます。

★ 輝く先輩:「仲間との“出会い”が自分を形作る」

高橋 悠太 さん / 2019年3月卒 / 英検準1級(高3次)

2017年 ヒューマンライツ部 部長 福山市立御幸小学校出身

2017年 外務省「ユース非核特使」ウィーン国連へ派遣

慶應義塾大学 法学部 / 政治学科

9



17年10月、大切な仲間たちと(盈進感謝祭にて)



17年5月、ウィーン国連にて英語スピーチ



19年2月、慶應義塾大学にて

### (1). 中学時代「これだけはやっておく！」

**本を読む！** さまざまなジャンルの本を、たくさん読んでください。本は、自分の視野を広げ、思考を深める糧となります。盈進の読書科は、仲間と真剣に本に向き合い、感想もシェアします。そうして他者の感性に触れることで、深く自分を見つめ、社会を捉えることができます。

勉強も、遊びも、何にでも、**全力で挑戦** してください。たくさん失敗もしてください。その経験が必ず生かされる時がきます。

### (2). 高校時代「これだけはやっておく！」

**「授業こそ基本！」** 最も効率的な学習法は、集中して授業に臨み、授業中に理解するように努力することです。理解できないときには、仲間と教え合ったり、先生に聞いたりして、自分の苦手分野と向き合いました。盈進は間違いなく、そのための最適な環境です。

私は、**英語**の学習は特に力を入れました。**英語は生きる力**。英文は、声に出して読みながら、手で書く。教科書の例文は覚えるくらいまで読み込む。英文を覚えた分だけ、英会話の質が高くなります。間違ったっていいんですよ。どんどん間違えればいい！まずは、「話しかけてみる」ことを大切に！その積極性で、英語は必ず上達します！

### (3). 大学受験

**仲間と助け合う！これに尽きる！** 学年・クラス・クラブ単位で、助け合い、刺激し合い、励まし合います。最後まで、仲間の連携で戦う！私は、受験を通して、仲間とのつながりの強さを再確認しました。これからもずっと、連絡を取り合うであろう、一生の仲間たちです。

### (4). 大学生活に向けて

私は、中高時代、ヒューマンライツ部に所属し、被爆者やハンセン病回復者、被災者ら(社会的マイノリティー)と出会い、尊い学びをいただきました。大学では、その経験とつながりを活かし、人権・平和について、より深く学び、世界を視野に活動します。社会には、さまざまな意見を持つ人がいますが、異なる意見を持つ人を拒絶するのではなく、まずは**対話**することが大切です。そうして、共通点を探り、共に歩む。その姿勢が私の原点です。

### (5). わが盈進の後輩へのメッセージ

**出合いを大切に！** 出合いは、自分の世界を広げてくれます。仲間から謙虚に学び、その時々、決して手を抜かず、何ごとにも心を込めて取り組んでください。

★ 輝く先輩:「Do what you can, with what you have, where you are.」

## 重政 優さん / 2019年3月卒 / 英検2級(高次)

2016年 特進コース入学/ヒューマンライツ部入部/福山市立東中学校出身

2017年 日本バチカン国交樹立75周年記念事業で全国選抜

「遣欧使節」バチカンにてローマ教皇と対話

10

University College Dublin(アイルランド) / Business & Law



16年10月 大切な仲間たちと(感謝祭)



17年12月 バチカンにて教皇と対話



19年11月 アイルランドの家族と

### (1). 高校時代「これだけはやっておく！」

「授業こそ基本！」集中して授業に臨み、授業中をできるだけ理解するように努めました。

英語の学習は特に工夫して取り組んでいました。単語は家のトイレの壁に貼ったり、部屋の掃除をする際に英語のラジオを流したりするなど、少しでも英語がある環境に身を置くことが大事だと思います。

現在英語圏の大学に在学していますが、高校までに習う単語・熟語・文法・会話の全てが大事だと、はっきり言えます。『ユメタン』は最強です。世界で通用します！後輩諸君！いまやるんだよ！毎日、時間を見つけて『ユメタン』を覚えよう！必ず、自分の未来が大きく開けます！

### (2). 大学受験は「仲間と助け合う！」こと

特進コースで3年間クラスが同じでした。それに加え、長い時間を共にしたクラブの仲間と勉強面でも精神面でも辛い時期にお互い支え合えた。それがとても心強かったです。多少の時差はありますが今でもたまに電話などを通して勉強や将来の相談などしています。

日本を離れてみるとなおさら、改めて仲間の存在の大切さとありがたさに気づかされます。

### (3). 大学生活(ヨーロッパのアイルランド)

私は現在アイルランドでバックグラウンド(生まれや育ちや文化)が全く違う友達に囲まれて、ダイバーシティ(多様な環境)で勉強をしています。大学では、特に、盈進で学んだ人権や平和のことに、どれも学生主体で取り組みが繰り広げられており、私も興味深く学習の環に加わっています。現在、積極的に英語を通して、文化や政治の理解を深めている途中です。言葉や文化の違いで戸惑うことがあるけれど、それも素晴らしい交わりだと思って、多文化コミュニケーションを楽しみます。

### (4). わが盈進の後輩へのメッセージ

いま自分がいる空間を存分に楽しみ、輝いてくださいね。盈進はそんなみなさんを支える仲間がいて、全力で背中を押してくれる先生たちがいるところです！私は盈進の仲間と先生たちが大好きで、誇りでした！

★輝く先輩:「物事はシステムで解決されるべきである」

# 島谷 倫次 さん / 1999 年 3 月卒

11

2005 年 3 月 島根医科大学卒業  
(現:島根大学医学部)

2019 年 9 月～ ロンドン大学衛生熱帯医学大学院  
熱帯医学修士課程



ロンドン大学衛生熱帯医学大学院にて



ロンドン ビッグベン前にて

## (1). 学生時代

中学再開後の2期生です。高校卒業後は島根大学医学部に進学し、2019年9月からはロンドン大学衛生熱帯医学大学院 熱帯医学修士課程で学びました。世界各国から学生が集い、先生方もその限界での“スーパースター”ばかりです。海外に行かないと経験できない出会いや気づきが沢山ありました。

## (2). 医師を志したキッカケ

学生の頃の自分は医療とは何か、医師の仕事は何か良く分かっていませんでした。何となく憧れる、いわゆる、ミーハーな気持ちで医師を志したのだと思います。患者、患者家族、看護師、コメディカル…より多くの人々がハッピーになれるよう働くことが、医師の使命だと思います。

## (3). 海外留学 ～英語力を活かして～

私が留学を意識したのは30歳手前でした。英語の試験結果が受験資格に到達せず、何度も受験し続けました。ロンドンでは、英語が殆ど通じず、自分の英語力の無さを痛感しました。英語の勉強は、やってやり過ぎることは絶対にありません！

## (4). 盈進生へメッセージ

「物事はシステムで解決されるべきである」という私の好きな話です。第二次世界大戦当時のアメリカ。多少天候が悪くても出撃命令が出され、その結果、墜落事故が絶えなかったそうです。そんな状況を解決すべく、新たなルールが導入されました。パイロットが司令官に飛行機への同乗を指名できるようにしたのです。その後、事故は激減した、と(※)。そこには時間やお金をかけた頑丈な飛行機の開発や、高精度の天候予測プログラムは必要ない・・・上司の理不尽な指示に翻弄される多くの社会人の共感を得ると確信して、この話を終わります。多くの場合、個々の能力にはそれ程、差はありません。システムが結果を変える。家だと集中できないから図書館に行く、とか、試験で間違えた問題は徹底的に見直すようにする、とか。それも一つの発明・システムです。自分に合ったシステムを見つけることができれば、ゴールは目の前ですよ！以上、たわいもない話でしたが、後輩たちのご活躍を心よりお祈り申し上げます。

(※) 出典を確認できませんでした。事実かどうか分からない点にご留意ください。また、当然、戦争を賛美する意図もありませんので、悪しからず。

★ 輝く先輩:「自分のやりたいことを明確に！」

内海 孝法さん / 2007年3月卒

12

バレーボール部(中学)・軽音部(高校)

島根大学 医学部 医学科 / バレーボール部・軽音部

2013年4月～ 広島県内病院 小児科医



中高6年間で育んだ友情は、一生もの！



日々小さな命と向き合っています。

#### (1). 中学時代「これだけはやっておく！」

面倒でも定期試験は真面目に勉強する！私は普段からコツコツと勉強する方ではありませんでしたが、定期試験前は2週間前から勉強を始めていました。当時は定期試験毎に学年内での順位発表があったので、友人と順位を競いながらモチベーションに変えていました。中学校の知識は、高校・大学受験における基礎的な部分です。中学校に築いた基礎力はその後の学習をスムーズにしてくれます。

#### (2). 高校時代「これだけはやっておく！」

将来やりたいこと、やりたい職業を早めに見つけよう！たとえ有名大学に入れたからといって、理想の(自分のやりたい、やりがいのある)職業に就けるとは限りません。大学はあくまで通過点！その後の人生の方が圧倒的に長いのです。より早い時期に明確な目標を立てることで、自然と自分のやるべきことが見えてくるはずですよ。

#### (3). 大学時代の生活

医学部は卒業までに最低でも6年かかります。卒業前には医師国家試験が待っています。これに合格すれ

ば、研修医としてやっと医者人生がスタートします。大学時代は、自分のやりたいことができる自由な時間が多くあり、自立して行動できる貴重な時間です。

#### (4). 現在の仕事のやりがい

研修医を終え、現在は小児科医として仕事をしています。特にここ数年は新生児科で働いています。ドラマコウノトリでも出てきた「NICU(新生児集中治療室)」というところですよ。500gにも満たない未熟児の赤ちゃんや、生まれながらに心臓や他の臓器に問題を抱えた赤ちゃんたちに日々向き合っています。とても小さかった赤ちゃんが、大きくなって元気に退院していく姿を見るのが一番のやりがいです。(2013年当時)

#### (5). わが盈進の後輩へのメッセージ

友人たちは、一緒に受験を乗り越えた戦友でもあり、良きライバルです。周りの仲間が自分を成長させてくれます！友人と切磋琢磨し、後輩のみんなの一人でも多くが、成長してくれることを願っています。

★ 輝く先輩:「やりたいことをやれるように！」

井上 拓弥さん / 2010年3月卒

13

バスケットボール部(中学)生徒会(高校)

岡山大学 法学部 法学科 / 神戸大学法科大学院

2017年12月～ 検事任官



2009年度卒業式にて6年D組の生徒・保護者とともに



検事として、正しい判断をするための準備は怠らない

#### (1). 中学時代「これだけはやっておく！」

##### 学校での生活を大切に！

中学では、定期試験、宿題、クラブ活動など学校での生活を大切にしましょう。また、挨拶をして、感謝や謝罪の言葉を伝えられるようになりましょう。

社会に出ると、様々な人とコミュニケーションを取ることになります。そこで、挨拶ができない人、感謝や謝罪できない人は、周りから信頼してもらえません。また、社会では、期限までに仕事を完成させるよう求められます。期限が過ぎたり、仕事の完成度が低かったりすることは許されません。

#### (2). 高校時代「これだけはやっておく！」

##### 将来やりたいことをみつけよう！

高校に入ると、進路の選択をします。そのため、自分がどんなことをしたいのかを考えてください。私は、法曹の仕事に就きたかったので、迷うことなく文系を選びました。将来を考えると、その仕事に就くにはどのような苦勞をしなければいけないのか、ということ調べてみてください。自分がその苦勞をしてもその仕事に就きたいか、ということを考えてみてください。苦勞してでもなりたいと思った道が、皆さんにとって一番良い進路になると思います。

#### (3). 大学、大学院時代 司法試験に見事合格！

大学4年生からは司法試験の勉強が中心になりました。それまでは、サークルやアルバイトなどが中心でした。司法試験に向けて猛勉強し、合格することができました。司法試験に合格すると、弁護士、検事任官、裁判官の進路を選択することができます。

#### (4). 現在の仕事のやりがい

被害者や被疑者、被告人の人生を左右する決定をするにあたっては、悩むことも多いです。ですが、私は、被疑者、被害者の話を聞き、真実を追求することにやりがいを感じています。そして、常に私をサポートしてくれる立会事務官に対して、感謝しています。立会事務官と達成感を共有できたときは、とてもうれしいです。

#### (5). わが盈進の後輩へのメッセージ

私は、縁あって、検事という仕事をしていますが、この仕事に就いて本当によかったです。この仕事に就けたのも「司法試験に合格して、法曹の仕事に就きたい」という自分の気持ちに向き合い続けてきたからです。皆さんにも、ぜひ、「自分のやりたい仕事」に就いてほしいですし、「自分のやりたい仕事」で自分の力を発揮してほしいです。

★ 輝く先輩：「今、学んでいることが基盤になる」

土居 海斗さん / 2015年3月卒 サッカー一部

九州大学工学部大学院 都市・交通工学研究室

14

英検2級(高2次) TOEIC(670点) / 福山市立緑丘小学校出身



クラスの友達と(高2)



フットサル県リーグ公式戦(16番)



アメリカ マンハッタンブリッジにて

### (1). 高校時代

私は高校生活が最もやるべきことが多く、忙しい3年間でした。大きくは勉強・部活・友達との時間の3つですが、どれも大切に全てを完璧にこなすことは非常に難しいです。私も忙しい毎日を言い訳に、自分で決めたはずの目標から逃げていた時期もあり、少し後悔もあります。しかし、やりきったことに関しては大きな自信と財産になっています。

### (2). 大学受験に向けて

受験時期、本当に仲間の存在が、心の支えでした。互いに頼り頼られ、今後もずっとつながってほしいと思う大切な仲間です。周囲の支えに感謝しながら、自分の個性、力を最大限発揮してくださいね。

私は多くの先生方に助けていただきました。盈進は生徒思いの優しい先生ばかりで、必ず力になってくれます。そして、「強い気持ち」を持って頑張ってください！

### (3). 大学で学んでいること 研究内容

構造物・土・水に関する力学などの土木に関連する事柄を中心に学んでいます。現在の研究室では経済学を土木に絡めて研究を行っています。大学の授業では、専門以外の事も学ぶことで幅広い知識を身につけることができました。高校時代に学んだ数学や物理等は当たり前のように使っており、高校の勉強の大切さを実感しました。

### (4). 大学生生活

大学は人生の夏休みとよく言いますが、その通りです。自分で好きに使える時間が多く、無駄にするのも大きく変わるのも自分次第です。社会人になる前の大きなターニングポイントになっています。

### (5). わが盈進の後輩へのメッセージ

中・高の友達は一生の友達です。卒業後も遊び、支え合い続ける仲間を大切にしてください。そして、そんな仲間と共に過ごす中、高の生活は一生の財産になります。仲間と共に、悔いのない生活を送ってください！！

★ 輝く先輩：「やりたいことを 突きつめる」

15

出原 旭洋さん / 2005 年 3 月卒 / 福山市立赤坂小学校出身

男子バスケットボール部(中学・高校) キャプテン

国際教養大学 国際教養学部卒 / 2009 年 9 月～ 広島県警



駅伝大会で入賞 (4 年次)



学園祭の練習風景 (5 年次)



本校 ドリーム講演会にて

### (1). 中学時代

#### 英語の勉強と部活動を思い切りしたい！

その思いで盈進を選びました。言葉通り、クラブと勉強の両立をしながら、好きなバスケットボールに没頭していました。英語は、当時のネイティブの先生との会話が楽しくて、すぐに好きになりました。

### (2). 高校時代

高校では、キャプテンを任せられ、チームをまとめることの難しさを痛感しました。このときに培った、統率力やリーダーシップ、共感力は、社会人として働くうえで土台になっています。

高校 2 年生の時に、All English の授業に魅力を感じ、自分の英語力を試したいと思い、外国語大学への進学を決めました。部活を理由にせず、毎日 180 分学習時間を確保していました。

### (3). 大学生活を振り返って

大学生活では、英語漬けの毎日でした。実践的な英会話力を伸ばすために、大学を半年間休学し、語学留学のためにフィリピンに行きました。英語のみの生活で、スピーキングに磨きをかけました。他にも仲間とともに海外でボランティア活動を行いました。活動を通して、自ら積極的に動くことで人とのつながりができることを実感しました。

### (4). わが盈進の後輩へのメッセージ

#### 今、やれることは「今」やり切る！

先延ばしにすればするほど、理想の自分に近づくことができなくなります。できるときにできることをしっかりやる！勉強もスポーツも、趣味も今だからできることがあると思います。皆さんが後悔のないような学生生活を送られることを願います。

# ★ 輝く先輩:「盈進の仲間の環(わ)を広げよう」

## 重藤 健伸さん / 2015年3月卒

16

高校時代:硬式野球部

関西大学 社会安全学部 安全マネジメント学科

2019年～福山地区消防組合消防局 南消防署



高校3年生 盈進球場にて



盈進高校野球時代の仲間たちと



南消防署にて

### (1). 高校入学時「心強い仲間の存在！」

将来のことを考えて、勉強も部活動も両立できる環境が整っているので盈進を選びました。入学前は、勉強についていけるか不安がありました。勉強も部活動にも打ち込める環境でしたので、充実した高校生活を送るための習慣が身につきました。特に、勉強や練習でしんどいとき、教えあったり支え合うことができる仲間がいて心強かったです。

### (2). 高校時代「何事にも妥協せず全力で！」

勉強、部活動、自由に使える時間、何事にもメリハリをつけて全力で取り組みましょう。

私は、「野球」は朝1時間の自主練習、「勉強」は夜1時間30分の自主学習に毎日かさず取り組みました。また、定期試験毎に掲示される「努力した生徒」に掲載されようと、友達と競い合っていました。その中で、仲間と助け合って、つらいときに助け合う大切さを感じることができました。

このように何事にも妥協せずに取り組むと、いざ本番になった時、背中をおしてくれま。この経験は、今の私にとって大きな自信となっています。

### (3). 大学時代「仲間の環(わ)の広がり」

大学時代は、自由な時間がたくさんあるので、野球サークルで楽しく活動したり、アルバイトや友達と旅行に行ったりしました。高校のつながりから、さらに大学で仲間の環(わ)が広がりました。

また、就職試験のための充実した講座(公務員講座)で学ぶことができ、自分の将来に向けて有意義な大学生活を送ることができました。

### (4). 就職「なりたい職業に就いてから目指すもの」

高校3年生から抱いていた「自分の生まれ育った福山市に貢献したい」気持ちから、福山地区消防局に勤務しています。高校で培った忍耐力、精神力で訓練で鍛え、地域の人々に信頼してもらえるような消防士を目指します。

### (5). わが盈進の後輩へのメッセージ

盈進の先生方は勉強や進路などで悩んだとき、親身になって相談にのってください。そして盈進で出会った仲間は、大切な財産となります。その仲間と共に、将来なりたい自分になるために、日々努力日々成長してください。



建築士：青山周平さん  
東京大学大学院 創成科学



会社員：櫻井遼太さん  
京都大学 工学部



弁護士：有木康訓さん  
慶應義塾大学 法科大学院



Jリーガー：瀬川和樹さん  
国土館大学 体育学部

EISHIN GAKUEN  
Since 1904



創立者 藤井曹太郎先生

建学の精神「実学の体得」…社会に貢献できる人になる



医師：高田萌々さん  
高知大学 医学部 医学科



旅行会社：松岡未紗さん  
岡山大学 農学部



看護師：土居若菜さん  
県立広島大学 看護学科



JR 西日本：宮本浩史さん  
(西日本旅客鉄道株式会社)

仲間とともに、目標に向かって、希望の進路！夢を叶えよう！

**輝く先輩！**

制作：2021年4月1日 発行：学校法人 盈進学園 盈進中学高等学校（複写を禁ずる）